

『いえ』

小野寺 史宜／著 祥伝社 (分類:F オ)

社会人3年めの三上傑。傑の友だちで妹・若緒の恋人、大河が事故を起こし、若緒はハンデを負う。家族ぐるみの付き合いだった大河を巡り、三上家はどこかぎくしゃくし…。家族と、友と、やりきれない想いの行き先を探す物語。



『信長、鉄砲で君臨する』

門井 慶喜／著 祥伝社 (分類:F カ)

種子島に伝わった2挺の銃。武士からは蔑まれながらも、戦果をあげていくヨーロッパの武器は乱世の覇者に何を考えさせ、いかに行動させたのか。織田信長と西洋文明の対峙を描いた歴史小説。『小説NON』掲載を単行本化。



『0』

堂場 瞬一／著 河出書房新社 (分類:F ド)

ベストセラー作家・岩佐友が死去した。彼は生前、周囲に「すごい原稿がある」と漏らしていた。岩佐と唯一交友を持っていた作家の古谷悠と担当編集者の仲本美知は、それを「未発表原稿」と推測し、原稿捜索に乗り出すが…。



『ないものねだるな』

阿川 佐和子／著 中央公論新社 (分類:914 ア)

コロナ禍で激変した生活、母亡き後の実家の片づけ、忍び寄る老化現象…。「なんのこれしき!」と奮闘の日々を綴った、アガワ流「あるもので乗り越える」人生のコツ。『婦人公論』連載から41編を選んで単行本化。



『サラ金の歴史』

小島 庸平／著 中央公論新社 (分類:338 コ)

日本の経済史上、最も浮沈の激しい業界の一つだったサラ金の歴史には、近現代の日本社会が経験したダイナミックな変化が鮮やかに反映している。1960年代に生まれたサラ金の歴史を、その前後の時期も含めてたどる。



『認知症世界の歩き方』 笈 裕介／著 ライツ社 (分類:493.75 カ)

乗るとだんだん記憶をなくすミステリーバス、距離も方角もわからなくなる二次元銀座商店街…。認知症のある人が経験する出来事を「旅のスケッチ」と「旅行記」の形式にまとめ、だれもが身近に感じるストーリーで紹介する。



『おいしい子育て』 平野 レミ／著 ポプラ社 (分類:596 ヒ)

子育てと料理の喜びがたっぷり詰まった平野レミのエッセイ集。幼少期のふたりの息子との思い出から、育児と仕事との付き合い方、料理哲学まで綴る。47品のオリジナルレシピ、上野樹里・和田明日香との鼎談も収録。



新しく入った 児童図書・YA
(2/27) 予約受付いたします！

『ぱなしくん』 柴田 ケイコ／作・絵 PHP 研究所 (分類: Eシ)

遊んだおもちゃなど、なんでも散らかしっぱなしで片付けない男の子「ぱなしくん」。ある日、こわ〜いおばけたちがやってきて…。ユーモアいっぱいの片付け絵本。

(3歳～)

